学校番号	112

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語科	英語コミュニケーションⅡ	4	2	Power OnⅡ(東京書籍) Vintage(いいずな書店) Joy Reader2 (数研出版) システム英単語(駿台文庫株式会社)

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語コミュニケーションⅡでは、1年生での学習を踏まえて、日常的・社会的な話題について書かれた文章の概要を的確にとらえ、文章の展開や書き手の意図を把握し、必要な情報を読み取り、また聞き取ることができるようになることを目指します。また、学習した語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意してまとまりのある文章を書いたりすることにも取り組みます。語彙を増やし、学んだ文を実際に使う経験を積み重ねていきましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・決まった表現でゆっくりはっきりと話された日常生活に関する指示の要点を理解することができる ・ゆっくりはっきりと話されれば、駅や空港等の短いアナウンスについて必要な情報を聞き取ることができる	・簡単な語を用いて書かれた人物描写、場所の説明、日常生活や文化の紹介などの、説明文を理解することができる ・簡単な語句や表現を用いて書かれた短い物語を読み、あらすじを理解することができる	・基本的な表現を使って、道案内などの指示をすることができる ・身近なトピックについて、イラストやものを補助的に用いて、簡単な語句や表現を用いて意見交換をすることができる	・絵、写真などの視覚的補助を利用しながら、簡単な語句や文を使い、身近な話題について短く話をすることができる ・簡単な語句や文を使い、趣味や特技に ふれながら、自己紹介することができる	・日常的な内容であれば、招待状、メモ、メッセージなどを簡単な英語で書くことができる ・簡単な語句や基礎的な表現を使いながら、and、but、because などで文と文をつないで、日記や説明文などまとまりのある文章を書くことができる

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 Play me、 I’m Yours Lesson 2 Ethical Fashion	聞くこと	a: 助動詞、受け身、S＋V［be 動詞以外］＋C、 S＋V＋O＋C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 題材に関する英語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 題材に関する英語を聞き取り、必要な情報を理解しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 助動詞、受け身、S＋V［be 動詞以外］＋C、 S＋V＋O＋C を用いた文の形･意味･用法を理解したうえで、本文の概要を捉えている。 b: 必要な情報や書き手の意図、概要や要点を捉えている。 c: 必要な情報や書き手の意図、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表・ やり取り）	a: 助動詞、受け身、S＋V［be 動詞以外］＋C、 S＋V＋O＋C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりや、ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて、学習した語句や文を用いて相手に伝えたり、やり取りしたりする。 c: 日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりや、ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて、学習した語句や文を用いて相手に伝えたり、やり取りを続けたりしようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 助動詞、受け身、S＋V［be 動詞以外］＋C、 S＋V＋O＋C を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 日本や海外でのストリートピアノと人々・社会とのかかわりや、ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて、学習した語句や文を用いて書いている。 c: 日本や海外でのストリートピアノと人々･社会とのかかわりや、ファストファッションの背後にある問題やエシカルファッションについて、学習した語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査
	中間考査			
	Lesson 3 One for All、 All for One Lesson 4 Vending Machines	聞くこと	a: 完了形、仮定法、関係代名詞について理解している。 b: 題材に関する英語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 題材に関する英語を聞き取り、必要な情報を理解しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 完了形、仮定法、関係代名詞について理解したうえで、本文の概要を捉えている。 b: 必要な情報や書き手の意図、概要や要点を捉えている。 c: 必要な情報や書き手の意図、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと （発表・ やり取り）	a: 完了形、仮定法、関係代名詞について理解している。 b: 自分の好きなスポーツ選手や海外のユニークな自動販売機について、学習した語句や文を用いて相手に伝えたり、やり取りしたりする。 c: 自分の好きなスポーツ選手や海外のユニークな自動販売機について、学習した語句や文を用いて相手に伝えたり、やり取りを続けたりしようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 完了形、仮定法、関係代名詞について理解している。 b: 自分の好きなスポーツ選手や海外のユニークな自動販売機について、学習した語句や文を用いて書いている。 c: 自分の好きなスポーツ選手や海外のユニークな自動販売機について、学習した語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査
	期末考査			
2 学期	Lesson 5 Design for Connecting Society: Braille	聞くこと	a: 助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、 It seems［appears］＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: 題材に関する英語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 題材に関する英語を聞き取り、必要な情報を理解しようとしている。	小テスト

	Neue Lesson 6 New Banknotes	読むこと	a: 助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、 It seems［appears］＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解したうえで、本文の概要を捉えている。 b: 必要な情報や書き手の意図、概要や要点を捉えている。 c: 必要な情報や書き手の意図、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと（発表）	a: 助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、 It seems［appears］＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: ブレイルノイエの利点と活用方法や、キャッシュレス社会の長所・短所について、情報や自分の考えなどを整理して発表する。 c: ブレイルノイエの利点と活用方法や、キャッシュレス社会の長所・短所について、情報や自分の考えなどを整理して主体的に発表しようとしている。	プレゼンテーション
		書くこと	a: 助動詞＋受け身、S＋V＋C［分詞］、S＋V＋O［if 節］、 It seems［appears］＋that 節を用いた文の形・意味・用法を理解している。 b: ブレイルノイエの利点と活用方法や、キャッシュレス社会の長所・短所について、情報や自分の考えなどを、論理性に注意して、一定のまとまった文章を書く。 c: ブレイルノイエの利点と活用方法や、キャッシュレス社会の長所・短所について、情報や自分の考えなどを、論理性に注意して、一定のまとまった文章を書こうとしている。	定期考査
	中間考査			
	Lesson 7 Some Secrets about Colors Lesson 8 Powdered Natto Solves a Global Water Problem	聞くこと	a: 関係代名詞、関係副詞、同格の that、強調構文、強調の助動詞 do、to＋have＋過去分詞について理解している。 b: 題材に関する英語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 題材に関する英語を聞き取り、必要な情報を理解しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 関係代名詞、関係副詞、同格の that、強調構文、強調の助動詞 do、to＋have＋過去分詞について理解したうえで、本文の概要を捉えている。 b: 必要な情報や書き手の意図、概要や要点を捉えている。 c: 必要な情報や書き手の意図、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと（発表・やり取り）	a: 関係代名詞、関係副詞、同格の that、強調構文、強調の助動詞 do、to＋have＋過去分詞について理解している。 b: 色の心理的効果や、納豆パウダーという製品の利点について、情報や自分の考えなどを相手に伝えたり、やり取りをしたりする。 c: 色の心理的効果や、納豆パウダーという製品の利点について、情報や自分の考えなどを相手に伝えたり、やり取りしたりしようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 関係代名詞、関係副詞、同格の that、強調構文、強調の助動詞 do、to＋have＋過去分詞について理解している。 b: 色の心理的効果や、納豆パウダーという製品の利点について、情報や自分の考えなどを学習した語句や文を用いて書いている。 c: 色の心理的効果や、納豆パウダーという製品の利点について、情報や自分の考えなどを学習した語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 Flying after Her Dreams Lesson 10 To Work or Not to Work?: Humans and Robots	聞くこと	a: 譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）、過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］について理解している。 b: 題材に関する英語を聞き取り、必要な情報を理解している。 c: 題材に関する英語を聞き取り、必要な情報を理解しようとしている。	小テスト
		読むこと	a: 譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）、過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］について理解したうえで、本文の概要を捉えている。 b: 必要な情報や書き手の意図、概要や要点を捉えている。 c: 必要な情報や書き手の意図、概要や要点を捉えようとしている。	定期考査
		話すこと（発表・やり取り）	a: 譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）、過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］について理解している。	スピーキングテスト

			b: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労や、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、情報や自分の考えなどを相手に伝えたり、やり取りをしたりする。 c: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労や、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、情報や自分の考えなどを相手に伝えたり、やり取りしたりしようとしている。	
		書くこと	a: 譲歩を表す副詞節、no matter how［where、 when］、仮定法過去完了、分詞構文（過去分詞）、過去完了進行形、be＋to 不定詞、未来完了形、insist など＋that＋S＋V［動詞の原形］について理解している。 b: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労や、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、情報や自分の考えなどを学習した語句や文を用いて書いている。 c: 1900 年頃のアメリカにおける女性の専門職の就労や、自分が考案した生活に役立つロボットの形状や機能などについて、情報や自分の考えなどを学習した語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度